街とヒトの成長を見つめて1世紀

Do our best

ワタケンだより

新春号 2025年 No.75

特集 2025年 年男年女
新年の抱負　巳年ってどんな年？

トピックス
渡辺社長が大学で一日講師を担当
沼津工業高等学校建築科２年生 高校生インターン



紺屋製紙㈱ 富士大野工場/富士市

新年の挨拶



代表取締役
渡辺正高

あけましておめでとうございます。旧年中はお世話になりました。今年も皆様方にとってより良い一年となりますこと祈念してやみません。

さて昨年も様々な社会的な話題がありましたが、その中の一つにSNSの社会的な影響力がより大きくなったことが挙げられるのではないでしょうか。SNSでの情報発信が社会の変革に大きく寄与した事象が国内外で数多く見受けられた一年だったと思います。

今やSNSでの情報発信は市民だけでなく、企業にも必要不可欠なものとなっております。弊社も昨年から役員が週替わりで公式Xから情報を発信する取り組みを始めました。

私も投稿を始めてまだ数回です。最初はそこまで難しくはないだろうと思っていましたが、一民間企業としての様々な制約の中で短い文章にまとめるのが実に難しい、なおかついかにして当社を、建設業を不特定多数の方にアピールしていくのが、本当に難しい作業であるかということを痛感しました。

送り手側からすると、見てもらう投稿をするための文章力、表現力もさることながら、何より最も大事なのは渡辺建設のSNSが受け手にとって「信頼のおける発信源」であることです。

近年SNSには様々な情報が発信されており、有益な情報も沢山ある反面、信憑性に疑問のある情報も散見され、社会問題となっています。そういう状況の中では情報の受け手の対応力が必要とされますが、その受け手にこの会社のSNSの情報なら信頼できるという安心感を得てもらうためには、当社の仕事への取組み、お客様への接し方など、常日頃の業務でその真摯な姿を見せていくしかないと思います。そう考えると、SNSでの情報発信というものは一見新しい情報伝達スタイルに見えて根本的なところはこれまでやってきたことと変わらないのかもしれません。

誰に対して何を発信するのか、情報を発信する側、受け取る側、お互いにとって最大限の幸福を実現するためにはどう工夫すればよいのか、その最大限の幸福は情報の送り手、受け手の信頼関係があってこそ実現されるものです。今更といえばそれまでですが、やはり情報の発信側として初心ともいえるこの視点はこれからも考えていかねばなりません。

皆様、本年も渡辺建設を何卒ご贔屓の程宜しくお願いします。

【発　行】渡辺建設株式会社　〒四一〇－一二二五　裾野市富沢三九四－一　電　話　〇五五－九九二－〇〇三〇㈹　【編　集】ワタケンだより編集部

作品 WORKS



H邸新築／裾野市



大場川災害復旧工事／裾野市



裾野市民文化センター多目的ホール天井落下防止措置工事／裾野市



市道三八五線／裾野市

ワタケントピックス

渡辺社長が大学で一日講師を担当



十一月四日、弊社代表取締役渡辺正高が、常磐大学（茨城県水戸市）にて一日講師を行いました。

この講義は、同級生の及川怜氏が同大学の総合政策学部経営学科の准教授を務めている縁から実現しました。

渡辺社長はファミリービジネスの講義の一日講師として登壇し、「中小企業」「１００年企業」「ファミリービジネス」「建設業」などのテーマで当社の歴史や事業展開などを中心に、実際の経営におけるスキルや心構えなど、約九十分に渡り学生の前で講義を行いました。講義後は質疑応答やこれから就職活動を控える学生に対し、働く上での心構えなどについて意見交換を行いました。

沼津工業高生を対象にインターンシップを実施





十月十七日、静岡県立沼津工業高等学校建築科の二年生を対象としたインターンシップを当社の施工現場にて二日間にわたり実施しました。これは建築を学ぶ高校生に建設業の仕事内容を紹介し、将来の進路の指標となることを目的としています。

初日は鉄筋工事の現場でスラブの配筋写真撮影、鉄筋の結束作業等を実際に体験してもらい、二日目には学校で履修中の木造工事の現場で、構造部材や構造金物の名称・用途をクイズなどを用いて紹介し、その後取り付けられた構造金物の位置・個数のチェックなどを行いました。



VEGETABLE OIL INK　このリーフレットは、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。

Do our best

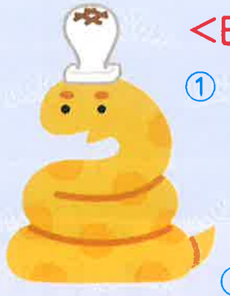
二〇二五年は巳年！巳年ってどんな年？

2025年の干支「乙巳（きのと・み）」は、
60年に一度巡ってくる十干の第2に当たる
「乙」と十二支の6番目に当たる「巳」の珍しい組み合わせです。
「乙」と「巳」が組み合わさった「乙巳」の年は、積み重ねた努力が報われ
「目標達成」「大願成就」のように
理想が現実化するまでの1年とされているのです。
「巳」とは七福神の一柱とされる弁財天の遣いの「蛇」とも言われ、
「財運、芸術、学問、美人（祈願）」など
多種多様の御利益でも有名です。
乙巳の年は「勇往邁進」「不撓不屈」の精神で
物事に取り組めば、
大きな成果へ繋がる1年となるでしょう！



＜巳年のご利益＞

健康運UP
蛇の生命力から、
健康運がアップすると
考えられています。



財運UP
蛇は宝物を隠すと
言われていることから、
財運アップも期待できます。

恋愛運UP
蛇は魅力的な動物とされ、
恋愛運のアップも期待できます。

仕事運UP
蛇は目標に向かって
粘り強く努力する姿から、
仕事運のアップも期待できます。



＜巳年にすると良いこと三選＞

① 巳にまつわる神社に参拝する

②巳年専用のお守りを持つ
巳のお守りを身につけることで
効果は高まります。

③ 変化を受け入れる心を持つ
新たなステージに進むための
大きな変化が期待でき
転機や再生の年になるでしょう。

＜乙巳の年の特徴まとめ＞

変化と革新
古いものを捨て、
新しいものを生み出す年です。

成長と発展
様々なものが大きく成長し、
発展していく年です。

チャンスの年
新しいことを始めるチャンスが
たくさん巡ってくる年です。



Do our best

二〇二五年巳年社員今年の抱負





取締役常務執行役員
建設本部長
小泉　博

新年あけましておめでとうございます。
「一九六五年（昭和四〇年）に生まれ」今年で六〇才（還暦）になります。
工業高校を卒業し一九八四年に入社してあっという間の四〇年間、これからは今までに経験してきた知識をこれからも後輩達に伝え、歴史を更に伸ばすサポートをしていかなければと思います。
一昨年は首の手術を行い改めて健康であることの大切さを痛感しました。
少しでも健康で長く働くことが続けられるよう体調を整えて適度な運動を心がけて頑張っていきたいと思います。



工務部
課長
原　誠治

新年明けましておめでとうございます。
今年の抱負は「健康第一」です。
早いもので四回目の年男を迎えることができました。いままでいろいろ体を痛めてきましたが、やはり身体を労り健康でいないと仕事もプライベートも充実させることができません。
仕事面では長年営業職として活動してきましたが、工務部へ移動となり早二年。今でも周りの方々に助けられながらなんとかこなしている状態です。まだまだ覚えることが多く日々勉強を怠らず、新人の気持ちで頑張っていきたいと思います。
プライベートでは趣味の城巡りや温泉巡りも最近は行けていないので今年はいろいろな所へ行ってみたいと思います。
四十歳を超えたあたりから疲れは抜けにくく節々に痛みが走ったり体の変調が気になるようになってきました。まだまだ先の長い人生、心も身体も健康に過ごせるよう心掛けたいと思います。





住宅グループ
主任
勝又健太

入社して一〇年という節目を迎え、年男として心機一転、新たな一歩を踏み出す年にしたいと思います。この数年、思い通りにならない出来事などが続き、自分の限界を感じる瞬間も多くありました。前向きに考えようとしても、「本当にこれでいいのか」と自問自答を繰り返す日々。理解しているつもりでも納得に至らないことも多々あり、葛藤する中で成長のヒントを見つけてきました。
今年は、これまでの経験を冷静に振り返り、自分自身を見つめ直す一年にしたいと考えています。新しい挑戦を恐れず、現状にとらわれず、自分にとって最善の選択を、自分らしい未来を描き、ポジティブな気持ちで前進していきます。